



子どもと大人のまちぐるみ美化清掃

7月3日に開催されました。当校の美化委員会からも、「地域の美化清掃に参加しよう！」とお知らせがありました。親子または、祖父母と参加して、街をきれいにしてくれました。日曜日の早朝、2時間くらいの時間でしたが、テスト勉強の気分転換や普段話すことのない近所の人とも、話すことができたと思います。

みんなで作業をし、達成感を味わうこともあります。作業を通して、家族の絆や、地域とのつながりを強めることが、「子どもと大人のまちぐるみ美化清掃」の大きな目的のように思えました。私自身、ご近所さんとはあいさつを交わしことはあっても、お孫さんとは話すことはなかったもので、一緒に参加してくれた子たちには、「えらいな、朝早くから」と自然に言葉が出てきました。



校門を入ると、プランターの花が満開になっていました。多くの人の手によって、管理され、いつ満開になるのかなと楽しみにしていました。

時には、癒され。時には勇気づけられ。いろんな感情が沸き上がりますが、わたしは布水中学校に来てこの花を見ると、元気をもらって今日一日がんばろうっていう、気持ちになります。

ちょっとした気のゆるみ

お盆も過ぎ、生活リズムが通常に戻ろうとしています。学校は夏休み中。ちょっとした気のゆるみで、大きな事故につながることもあります。

特に交通マナーに関しては、しっかり守って欲しいと思います。

自転車や徒歩の場合、交差点に横断歩道がある場合は、必ず車が止まるのを確認してわたって欲しいな。自動車を運転する地域の皆さまは、横断歩道に人がいたら、譲ってほしいと思います。先日も市内で自転車に乗っていた女の子が、横断歩道の5メートル手前の車道を渋滞で停車した車の間を、すり抜けて渡ったばかりに、対向車線を走っていた車と衝突してしまった事故を目のあたりにしました。横断歩道の直前で自動車がスピード落としていたので、大事には至らなかったけれど、自転車は壊れるし、いい気分ではないと思います。

5メートル先の横断歩道を利用していたら、防げた事故かもしれません。

面倒くさいと思った瞬間に、事故は起こります。気を付けましょう

夏休みを目の前にして、家族が「新型コロナ感染」に感染し、自分も家族から感染したことにより、約2週間自宅療養となりました。ワクチン接種も3回していたおかげで、ダメージも少なく療養中もリモートワーク状況でした。

久しぶりに学校来ると、写真のようなお花に、元気をもらいました。

次号は「学校運営協議会」について、ふれていきます。

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

お問い合わせは（火曜日午前・金曜日午後）
布水中学校運営協議会
地域学校協働活動推進員
塚本 茂樹
野々市市押野2丁目100番地
電話：076-248-0039

E-mail:
fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp